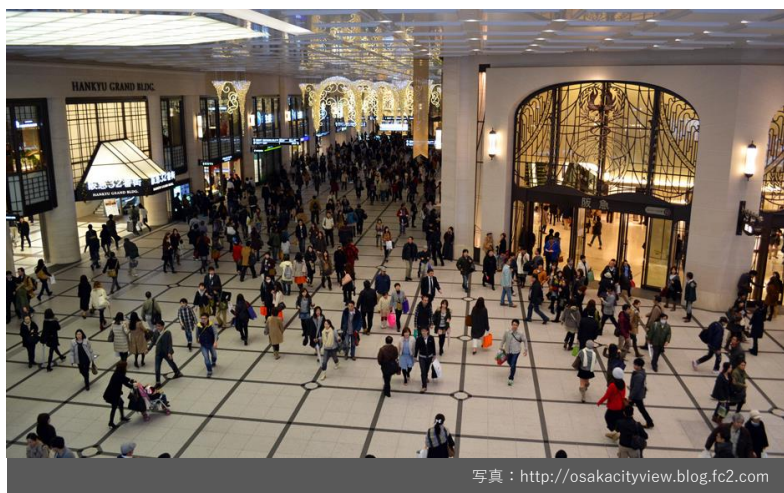


カメラ映像から自動構築される 人流デジタルツインの開発 — 人の流れを自動で学習・補正するAIの導入 —

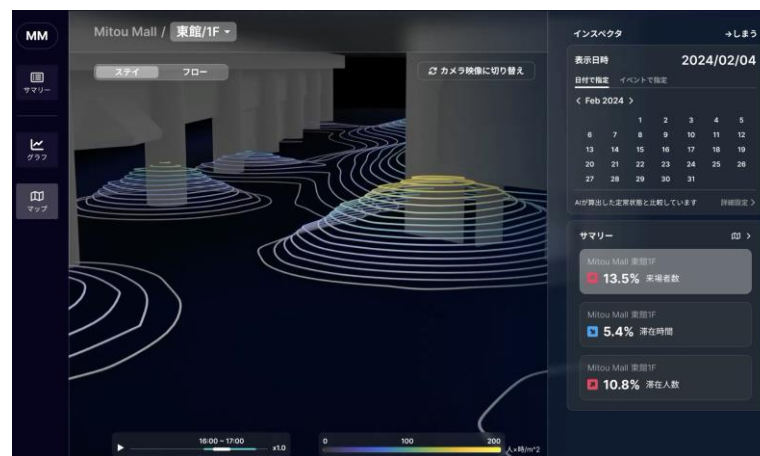
安田 昌平 文山 草 片山 広樹 山西 博雅
(株式会社Function・東京大学大学院)

公共空間や商業施設などの多様な人々が集まる空間を対象とし、カメラ映像のみからその人流を模擬可能なデジタルツインを自動構築する技術を開発した。人の流れを自動で学習・補正するAIの開発・導入により、**①限られた観測から高精度な予測**が可能、**②プライバシーに配慮した匿名化と独自の属性解析**の両立を実現、**③天候やイベントなどの条件の違いによる影響など仮想的な状況のシミュレーション**が可能、という特性を持つ実用性の高いシステムが構築できた。



写真：http://osakacityview.blog.fc2.com

現実空間の人流



計算機上で人流を模擬 (人流デジタルツイン)

